

- 経営について学び直しをしたい ○ 我が家の農業の将来について考えたい
○ 経営について考えたいけど、何から始めればよいのかわからない
➔ 経営の学びの一步となる「農家のための経営研修」！

参加費無料

これからの農業に必要な経営と マネジメント ～千葉県農業を 共に盛り上げよう～

令和6年10月11日(金)
13:30~15:35
オンライン開催 (Zoom)
(定員100名・先着順)

講師 佐川 友彦 氏 ファームサイド株式会社 代表取締役



東京大学農学部/農学生命科学研究科卒業後、外資系化学メーカーで研究開発業務に従事。2014年より栃木県宇都宮市にある阿部梨園に参画。経営者の右腕として経営改善に従事し、その成果をオンラインメディア『阿部梨園の知恵袋 | 農家の小さい改善実例300』 (<https://tips.abenashien.com>) として無料公開。平成30年より「ちばアグリトッパーナー経営塾」*のメイン講師を務める。



パネリスト 豊増 洋右 氏 一般社団法人千葉県農業協会 副会長
株式会社ONE DROP FARM 代表取締役



佐賀県鳥栖市の酪農家に生まれる。経営コンサルタントを経験後、2010年に木更津市でオーガニック・ファームを設立する業務を担当したことがきっかけで木更津市に移住、以来、千葉県で農業経営を営む。現在は市原市の中山間地域で、養蜂と有機野菜の生産を中心として、加工品販売なども行う。経営のテーマは、「レジリエンスの高い経営」。同じ千葉県内でも千差万別の経営環境、地域課題の中で、柔軟に対応できる経営体づくり、組織づくり、圃場づくりについて、情報を発信している。「ちばアグリトッパーナー経営塾」*の講師を務める。

パネリスト 北川 貴基 氏 一般社団法人千葉県農業協会 会員
有限会社北川鶏園 代表取締役



袖ヶ浦市の北川鶏園の3代目で、祖父からの意志と技術を受け継ぎ、卵質を追求した、ぷりんセス・エッグ、烏骨鶏(うこっけい)の卵を千葉県で生産している。農場理念である「職人のための職人であれ」の下、一般消費者は勿論、パティシエ、料理職人さんにまで認められるようなプレミアムエッグの生産を目指している。

※ちばアグリトッパーナー経営塾

千葉県農業者総合支援センターやJA全農千葉県本部が主催する(共催:千葉県)、「課題解決」と「意思決定」を学ぶための若手農業者向けの経営講座。令和6年度は11月14日より、全8回開講。

お申込方法

ちば電子申請サービス(右の二次元コード)にてお申込ください(10/4締切)

メールでお申込みの場合は、①お名前、②法人名・農園名、③所在地・住所、④電話番号、⑤メールアドレスを記載のうえ、千葉県庁担い手支援課(担当:大崎)
ninaite06@mz.pref.chiba.lg.jpへ送付ください

開催の数日前にZoom接続情報等を、登録いただいたメールアドレス宛てに送付いたします。



主催 千葉県担い手育成総合支援協議会/千葉県/千葉県農業者総合支援センター
お問合せ 千葉県庁担い手支援課 (担当:大崎) ☎043-223-2905 ✉ninaite06@mz.pref.chiba.lg.jp